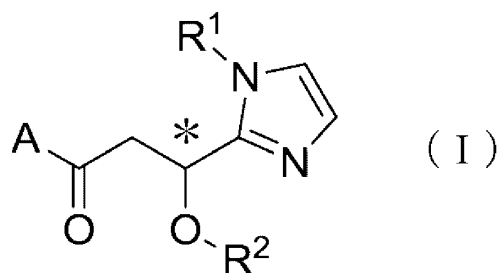


請求の範囲

[請求項1] 一般式 (I) で示される環状アミン誘導体又はその薬理学的に許容される塩

[化1]

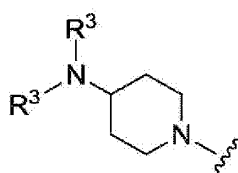


[式中、

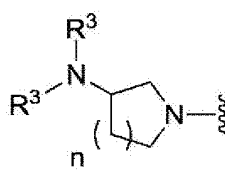
*を付した炭素は不斉炭素であり、

Aは、一般式 (II a)、(II b) 又は (II c) で示される基を表し、

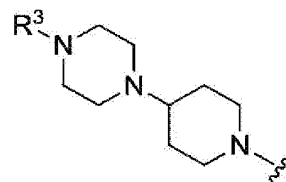
[化2]



(II a)



(II b)



(II c)

R¹は、ハロゲン原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基を表し、

R²は、水素原子又は炭素数2～5のアルキルカルボニル基を表し、

R³は、それぞれ独立して、メチル基又はエチル基を表し、

nは、1又は2を表す。]

を有効成分として含有する、末梢神経障害の治療剤又は予防剤。

[請求項2] Aは、一般式 (II a) で示される基である、請求項1記載の治療

剤又は予防剤。

[請求項3] Aは、一般式 (I I b) 又は (I I c) で示される基である、請求項 1 記載の治療剤又は予防剤。

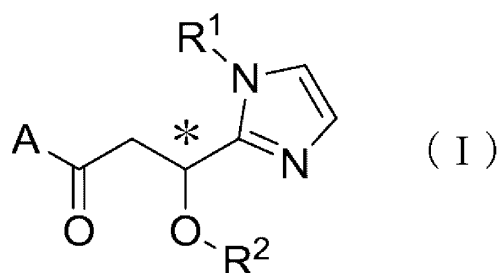
[請求項4] Aは、一般式 (I I a) で示される基であり、*を付した不斉炭素の立体化学が、S 配置である、請求項 1 記載の治療剤又は予防剤。

[請求項5] R¹は、フッ素原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基である、請求項 1～4 のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項6] R¹は、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基又は 2, 2, 2-トリフルオロエチル基である、請求項 1～4 のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項7] 一般式 (I) で示される環状アミン誘導体又はその薬理学的に許容される塩

[化3]

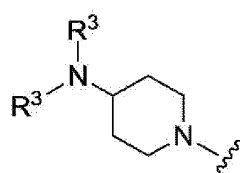


[式中、

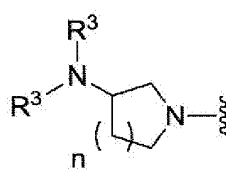
*を付した炭素は不斉炭素であり、

Aは、一般式 (I I a)、(I I b) 又は (I I c) で示される基を表し、

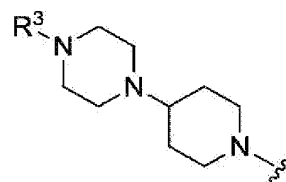
[化4]



(I I a)



(I I b)



(I I c)

R¹は、ハロゲン原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基を表し、

R²は、水素原子又は炭素数2～5のアルキルカルボニル基を表し、

R³は、それぞれ独立して、メチル基又はエチル基を表し、
nは、1又は2を表す。]

を有効成分として含有する、薬剤性末梢神経障害の治療剤又は予防剤。

[請求項8] Aは、一般式(ⅠⅠa)で示される基である、請求項7記載の治療剤又は予防剤。

[請求項9] Aは、一般式(ⅠⅠb)又は(ⅠⅠc)で示される基である、請求項7記載の治療剤又は予防剤。

[請求項10] Aは、一般式(ⅠⅠa)で示される基であり、*を付した不斉炭素の立体化学が、S配置である、請求項7記載の治療剤又は予防剤。

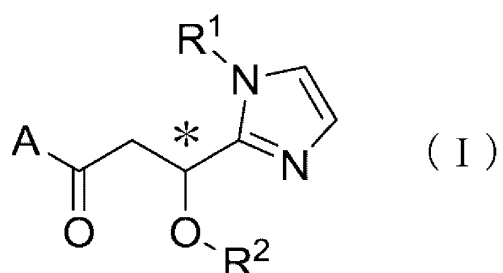
[請求項11] R¹は、フッ素原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基である、請求項7～10のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項12] R¹は、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基又は2, 2, 2-トリフルオロエチル基である、請求項7～10のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項13] 薬剤性末梢神経障害は、抗がん剤による末梢神経障害、抗ウイルス薬による末梢神経障害、抗菌薬による末梢神経障害、抗結核薬による末梢神経障害、抗不整脈薬による末梢神経障害、高脂血症治療薬による末梢神経障害、免疫抑制薬による末梢神経障害、痛風治療薬による末梢神経障害及びその他の薬剤による末梢神経障害等から選択される少なくとも1種である、請求項7～12のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項14] 一般式(Ⅰ)で示される環状アミン誘導体又はその薬理学的に許容される塩

[化5]

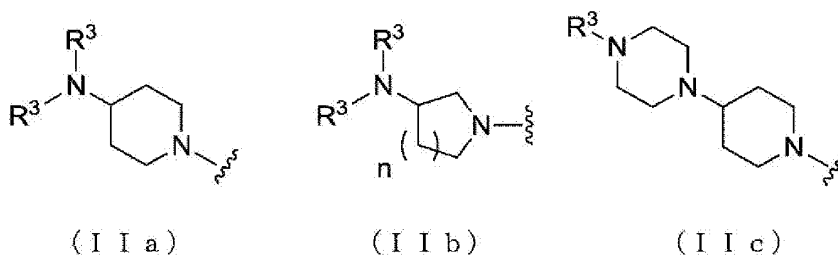


[式中、

*を付した炭素は不斉炭素であり、

Aは、一般式 (I I a)、(I I b) 又は (I I c) で示される基を表し、

[化6]



R¹は、ハロゲン原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基を表し、

R²は、水素原子又は炭素数2～5のアルキルカルボニル基を表し、

、

R³は、それぞれ独立して、メチル基又はエチル基を表し、

nは、1又は2を表す。]

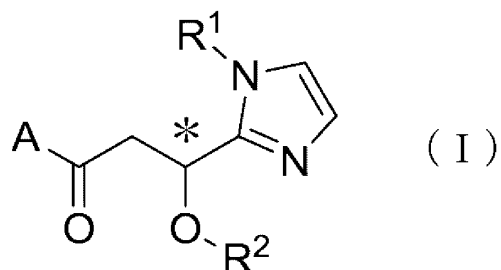
を有効成分として含有する、自己免疫性末梢神経障害の治療剤又は予防剤。

[請求項15] Aは、一般式 (I I a) で示される基である、請求項14記載の治療剤又は予防剤。

[請求項16] Aは、一般式 (I I b) 又は (I I c) で示される基である、請求項14記載の治療剤又は予防剤。

- [請求項17] Aは、一般式（ⅠⅠa）で示される基であり、*を付した不斉炭素の立体化学が、S配置である、請求項14記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項18] R¹は、フッ素原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基である、請求項14～17のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項19] R¹は、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基又は2, 2, 2-トリフルオロエチル基である、請求項14～17のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項20] 自己免疫性末梢神経障害は、ギラン・バレー症候群、慢性炎症性脱髄性多発根神経炎、多巣性運動神経障害及び異常タンパク血症に伴う神経障害から選択される少なくとも1種である、請求項14～19のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項21] 一般式（Ⅰ）で示される環状アミン誘導体又はその薬理学的に許容される塩

[化7]

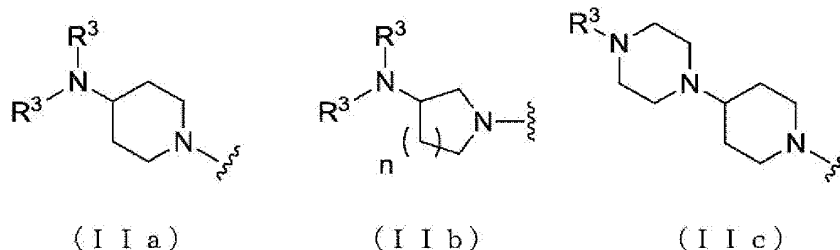


[式中、

*を付した炭素は不斉炭素であり、

Aは、一般式（ⅠⅠa）、（ⅠⅠb）又は（ⅠⅠc）で示される基を表し、

[化8]



R^1 は、ハロゲン原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基を表し、

R^2 は、水素原子又は炭素数2～5のアルキルカルボニル基を表し、

R^3 は、それぞれ独立して、メチル基又はエチル基を表し、

n は、1又は2を表す。]

を有効成分として含有する、代謝性末梢神経障害の治療剤又は予防剤

。

[請求項22] Aは、一般式(II a)で示される基である、請求項21記載の治療剤又は予防剤。

[請求項23] Aは、一般式(II b)又は(II c)で示される基である、請求項21記載の治療剤又は予防剤。

[請求項24] Aは、一般式(II a)で示される基であり、*を付した不斉炭素の立体化学が、S配置である、請求項21記載の治療剤又は予防剤。

[請求項25] R^1 は、フッ素原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基である、請求項21～24のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤

。

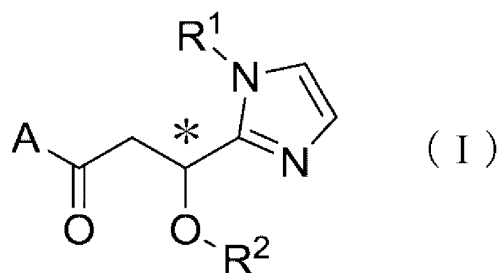
[請求項26] R^1 は、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基又は2, 2, 2-トリフルオロエチル基である、請求項21～24のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項27] 代謝性末梢神経障害は、糖尿病性末梢神経障害、尿毒症性末梢神経障害、膠原病性末梢神経障害及びビタミン欠乏性末梢神経障害から選

択される少なくとも1種である、請求項21～26のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。

[請求項28] 一般式(I)で示される環状アミン誘導体又はその薬理学的に許容される塩

[化9]

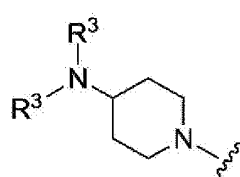


[式中、

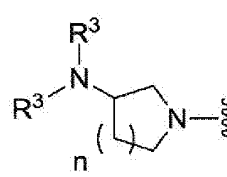
*を付した炭素は不斉炭素であり、

Aは、一般式(IIa)、(IIb)又は(IIc)で示される基を表し、

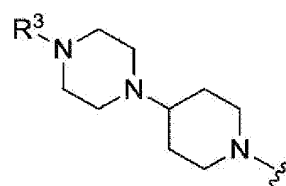
[化10]



(IIa)



(IIb)



(IIc)

R¹は、ハロゲン原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基を表し、

R²は、水素原子又は炭素数2～5のアルキルカルボニル基を表し、

、

R³は、それぞれ独立して、メチル基又はエチル基を表し、

nは、1又は2を表す。]

を有効成分として含有する、遺伝性末梢神経障害の治療剤又は予防剤

。

- [請求項29] Aは、一般式（ⅠⅠa）で示される基である、請求項28記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項30] Aは、一般式（ⅠⅠb）又は（ⅠⅠc）で示される基である、請求項28記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項31] Aは、一般式（ⅠⅠa）で示される基であり、*を付した不斉炭素の立体化学が、S配置である、請求項28記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項32] R¹は、フッ素原子で置換されていてもよい、メチル基又はエチル基である、請求項28～31のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項33] R¹は、メチル基、エチル基、ジフルオロメチル基又は2, 2, 2-トリフルオロエチル基である、請求項28～31のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。
- [請求項34] 遺伝性末梢神経障害は、シャルコー・マリー・トゥース病、家族性アミロイド・ポリニューロパチー、遺伝性圧脆弱性ニューロパチー及び遺伝性神経痛性筋肉萎縮症から選択される少なくとも1種である、請求項28～33のいずれか一項記載の治療剤又は予防剤。